



新入生に贈る

100冊

関西大学学長 × 丸善雄松堂 × 紀伊國屋書店

2020年度版



KANSAI UNIVERSITY

学長からのメッセージ

あなたが手にしたこの小冊子は、新入生のために編まれました。おそらく、今日から始まる大学4年間の経験は、その後の人生全体にたいして決定的影響を与えます。さまざまな経験を通じた「人との出会い」が、あなたの成長を約束してくれます。そして確実に「本との出会い」は、あなたの魂の成長の糧となります。だからこそ、あなたのために心をこめて選びました。



2020年4月1日
関西大学学長 芝井敬司

事務局より

今年も関西大学学長と大手書店の丸善雄松堂株式会社様、株式会社紀伊國屋書店様が協力して、関西大学教育後援会の全面的な支援で「お薦めの100冊」パンフを作り、大学ウェブサイトにも載せました。リストで「QRコード」の表示がある場合は、すべて電子書籍なので、スマホやタブレットなどで読めます。もちろんそれ以外は、各キャンパスの図書館で読むことが可能です。新入生のみならず、すべての学生にももちろんお薦めです。本の説明は、教職員が協力して、新入生のみなさんに読んでもらいやすいよう限られた字数に思いをまとめました。

INDEX

- 電子書籍の読み方 P1
- 学長推薦図書20冊 P2 - P3
- 丸善雄松堂推薦図書40冊 P4 - P7
- 紀伊國屋書店推薦図書40冊 P7 - P10
- News
- 緊急追加!! ジャルジャル福德さんのデビュー小説など P11 - P13
- 舞台は千里山キャンパス、授業風景も。

スマホや
タブレットからでも
読める!!

電子書籍の読み方

本冊子の電子書籍は、**2020年4月1日から1年間**の提供になります。
(一部の作品は、期間後も閲覧可能です。)

1 本冊子QRコードからアクセス!



本冊子の推薦図書紹介ページに記載されているQRコードから直接アクセスできます。

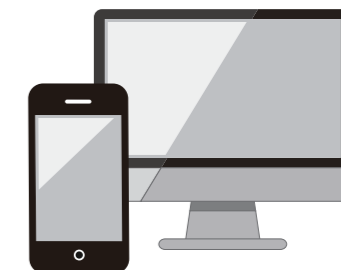
★マークは
関大限定電子書籍です。

QRコードを読み込むと、
作品の閲覧ページに移ります。

OR

2 図書館ウェブサイト 特設ページからアクセス!

特設ページは、スマホにも対応! 『新入生に贈る100冊-電子版-』ならではのオリジナルコンテンツの提供や本に関する企画も実施するので要チェック!



〈電子書籍特設ページ〉

こちらからアクセス▶



読みたい本の表紙をクリック!
作品の閲覧ページに移ります。

ここをクリックすると
本の一覧が表示されます!

電子書籍でお気に入り作品をお楽しみください!

「Maruzen ebook Library」「KinoDen」「LibrariE」いずれかのサイトが表示されます。学外ネットワークからアクセスする場合は、「学認」ボタンを選択し、大学の統合認証システムのID・パスワードを入力してご利用ください。

※電子書籍で提供していない作品は、各キャンパス図書館の「新入生に贈る100冊」コーナーに配架しますので、是非、ご利用ください。

3 Special Contents 岩波書店「現代人の教養」

〈岩波書店ページ〉



こちらからアクセス▶

現代社会に必須な教養を養う
古今東西の名著が勢ぞろい。

「新入生に贈る100冊-電子版-」の
Special Contentsとしてお届けします。

(岩波新書・岩波文庫・岩波ジュニア新書・岩波科学ライブラリー・岩波現代文庫)

学長 推薦図書

20冊



01 ★

オウエン自叙伝

著者 ロバート・オウエン【著】
五島 茂【訳】

出版社 岩波書店

紡績業で成功した若き資本家から「英国社会主義の父」に転じた人間の不思議と必然。

02

**チェーザレ・ボルジア
あるいは優雅なる冷酷**

著者 塩野 七生

出版社 新潮社

中世ローマで「毒を盛る男」と言われた異端児の権謀術数に、君は何を見た？

03

笹まくら

著者 丸谷 才一

出版社 新潮社

日本では珍しい徴兵忌避者を描いた丸谷文学の金字塔。叛逆と恋と「嫌な予感」。

04

**アーロン収容所
改版 - 西欧ヒューマニズムの
限界**

著者 会田 雄次

出版社 中央公論新社

第2次大戦下の収容所。日本人捕虜の前でも全裸だった英軍女性兵士とヒューマニズム。

05

社会学史

著者 大澤 真幸

出版社 講談社

社会学史の本がほとんどない日本で、強い使命感から書いた著者の会心作。

06

**渋沢栄一
<上 算盤篇>
<下 論語篇>**

著者 鹿島 茂

出版社 文藝春秋

江戸時代末期、パリ万博で「人間の平等」を見て仰天した日本資本主義の父の活躍。

07

甘粕正彦乱心の曠野

著者 佐野 真一

出版社 新潮社

反政府主義者を殺害した元憲兵大尉の謀略から見た歴史の暗部と新事実。

08 ★

土地の神話

著者 猪瀬 直樹

出版社 小学館

英国がお手本のお洒落な田園調布は、やがて「欲望の街」へ。近代日本の断面。

09

日本型組織の病を考える

著者 村木 厚子

出版社 KADOKAWA

自身も巻き込まれた郵便不正の冤罪事件などから「世直し」を訴える元高級官僚の「人間力」。

10 ★

教誨師

著者 堀川 恵子

出版社 講談社

「わしが死んでから出版を」。50年間、死刑執行に立ち会い続けた僧侶の証言。

11

自壊する帝国

著者 佐藤 優

出版社 新潮社

救世主ゴルバチョフの改革で自壊した旧ソ連邦を解剖する元外交官の「解体新書」。

12

タックスヘイヴン

著者 橋 玲

出版社 幻冬舎

「租税回避地」から1千億円が消えた金融ミステリー。創作は現実を越えました。

13 ★

下流志向
～学ばない子どもたち働かない若者たち～

著者 内田 樹

出版社 講談社

切ない副題が示す日本のリアル。内田流の分析と主張は君とは無縁、かな。

14

僕は君たちに武器を配りたい
エッセンシャル版

著者 瀧本 哲史

出版社 講談社

非情な社会で君が生き残るために。東大、マツケンゼー、京大を駆けた切れ者の「遺書」。

15 ★

空き家を活かす
～空間資源大国ニッポンの知恵～

著者 松村 秀一

出版社 朝日新聞出版

建物の「抜け殻物語」なのに、読み進むほど元気が出てくる不思議。

16

**ぼくたちに、もうモノは
必要ない。**
増補版

著者 佐々木 典士

出版社 筑摩書房

昔からの日本人の知恵が15か国で大受けした究極の「捨てる」。

17

森は海の恋人

著者 畠山 重篤

出版社 文藝春秋

「海のミルク」の養殖業者が果敢に勝負するのは、山の雑木林ですって。

18

**いのちを守る
ドングリの森**

著者 宮脇 昭

出版社 集英社

世界で3千万本以上の植樹を指導した学者の「ただ植林すればいい」ではすまない提言。

19 ★

ローマ法王に米を食べさせた男
～過疎の村を救ったスーパー公務員は何をしたか?～

著者 高野 誠鮮

出版社 講談社

予算60万円で古里を限界集落から脱出させ、法王まで驚かせたお寺の次男坊の仕事。

20 ★

僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。

著者 出雲 充

出版社 ダイヤモンド社

5億年の生命力を化粧品からバイオ燃料まで縦横無尽に使いまわった「手品師」の7年。

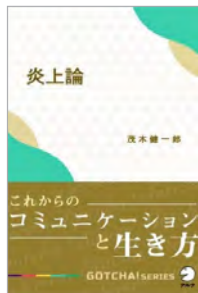


丸善雄松堂
推薦図書

40冊

選書への思い

今の時代、読書の時間を持たない方が増えてきたと言われています。高校から大学へステップアップする皆さん、大学での学びは授業を受けるだけでは満足なものを得ることはできません。能動的に行動し新たな知識、様々な考えを常に得ることが重要です。そんな皆さんにとって「読書」はとても有用です。学業や今後の人生の糧となるよう、幅広く選書し今回提供することになりました。通学時間、休み時間等、空き時間に手軽に読んでいただけるよう本の多くを電子書籍で提供しています。この機会が皆さんの読書にきっかけになればと思います。



炎上論
【音声読上】

01

著者 茂木 健一郎
出版社 アルク

気鋭の脳科学者がSNSでの自身の炎上を経験して感じたことから、君への提案まで。



名将たちが語る「これから」の高校野球
—伝統の継承と革新：紡がれる100の歩み—【音声読上】

02

著者 大利 実
出版社 インプレスR&D/インプレスビジネスメディア

「スバルタ、理不尽」から「自立、対話」へ。名監督が語る「若者と白球」の行方。



12の問いから始める
オリンピック・パラリンピック研究

03

著者 坂上 康博
出版社 かもがわ出版

スポーツと平和の祭典で、メダルの数より大切なこと。君の観戦の大切なポイントです。



台風についてわかって
いることとないこと
—ようこそ、その研究室へ—【音声読上】

04

著者 筆保 弘徳
出版社 ベレ出版

台風が暴れた。温暖化の影響か、神の怒りか。若き研究者が未解決の謎に挑戦。



「かわいい」のちから
—実験で探るその心理—

05

著者 入戸野 宏
出版社 化学同人

「かわいい」の色や形、感じ方。実験心理学から迫った初めての「かわいい」論。

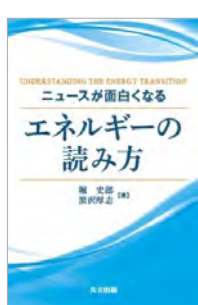


四次元の世界 新装版
—超空間から相対性理論へ—

06

著者 都筑 卓司
出版社 講談社

卵を割らずに黄身を取り出せます？物理学の説明から始め、君に奇妙な真実を紹介。



ニュースが面白くなる
エネルギーの読み方

07

著者 堀 史郎
出版社 共立出版

素人でもわかるエネルギーのいろ・ろは。ニュースがピンときます。



平和のために戦争を考える
—「剥き出しの非対称性」から—

08

著者 眞嶋 俊造
出版社 丸善出版

戦争やテロで不均衡になった命の値打ちと不透明な「善悪」を考えます。



失われた居場所を求めて
—都市と農村のはざまから現代社会を透視—

09

著者 祖田 修
出版社 三和書籍

「非正規労働者37%」による孤独と貧困。田園への回帰願望。はざまから見えるものは。



見えない巨大水脈地下水の科学
—使えばすぐには戻らない「意外な希少資源」—
【音声読上】

10

著者 日本地下水学会
出版社 講談社

地下水が枯渇すればあっという間に食糧危機に陥る日本の知られざる現実に向き合えば。



限界を作らない生き方
—KEEP MOVING :27歳で難病ALSになった
僕が挑戦し続ける理由—【音声読上】

11

著者 武藤 将胤
出版社 誠文堂新光社

難病を宣告されながら様々な挑戦を続ける広告マンと妻や父、友人たちの珠玉の言葉。

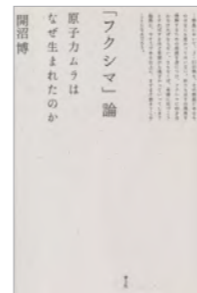


10代のための疲れた心がラクになる本
—「敏感すぎる」「傷つきやすい」自分を
好きになる方法—【音声読上】

12

著者 長沼 睦雄
出版社 誠文堂新光社

ああ、もっと早くこの1冊と出会えていたら。でもまだ遅くない君のための1冊。

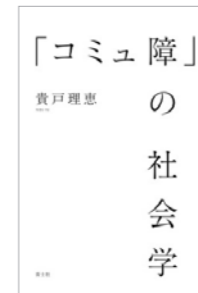


「フクシマ」論
—原子カムラはなぜ生まれたのか—

13

著者 開沼 博
出版社 青土社

福島出身の著者が原子力のムラを生んだ日本の現実と古里の現状を独創的に解剖。



「コミュ障」の社会学
【音声読上】

14

著者 貴戸 理恵
出版社 青土社

ああ、よかった。この1冊で自分も生きていけそう。もう人付き合いなんて気にしない。



障害者の傷、介助者の痛み
【音声読上】

15

著者 渡邊 琢
出版社 青土社

双方がともに生きてきた現場の歴史をたどりながら、介助と社会の在り方を描く。



ひとり暮らし、ひとりを支える
—フィンランド高齢者ケアの
エスノグラフィー—【音声読上】

16

著者 高橋 絵里香
出版社 青土社

多種多様な人々が支えるこの国のケアシステムだからこそ可能な高齢者の自立を描く。



世界で一番美しい
元素図鑑

17

著者 セオドア・グレイ
出版社 創元社

なじみのない「元素」でな、なんと120万部。面白エッセーも多く、今夜はまりそうです。



自己愛的(ナル)な人たち
【音声読上】

18

著者 岡野 憲一郎
出版社 創元社

クリントン、金正恩、三島由紀夫らの共通項。自己愛は知らない間に暴走するらしい。



世界を変えた50人の
女性科学者たち

19

著者 レイチェル・イグノトフスキー
出版社 創元社

宇宙の謎の物質から遺伝子構造の決定的写真まで。驚きの業績を可愛いイラスト付きで。



歴史を変えた50人の
女性アスリートたち

20

著者 レイチェル・イグノトフスキー
出版社 創元社

スポーツ史を塗り替えた50人のエネルギーな人生。君の新生活を後押しします。



「社会を変えよう」と
いわれたら
【音声読上】

21

著者 木下 ちがや
出版社 大月書店

「そんなこと急に言われたって」というあなたも、これを読めばその気になるかも。



ふるさとして呼んでもいいですか
—6歳で「移民」になった私の物語—
【音声読上】

22

著者 ナディ
出版社 大月書店

6歳で来日したイラン人少女の「ここまで頑張りました」物語。逆境を支えた絆の美しさ。





第6の大絶滅は起るのか
—生物大絶滅の科学と人類の未来—

23

著者 ピーター・ブランエン

出版社 築地書館

すべての生物が死滅したのは地球誕生から5回。次の引き金を引かずにすむ知恵は。

23



ライフスタイルの社会学
—データからみる日本社会の多様な格差—

24

著者 小林 盾

出版社 東京大学出版会

非正規労働などによる格差は、恋愛や結婚、趣味など様々な領域にどう影響するのか。

24



政治に口出しする女はお嫌いですか?
—スタール夫人の言論vs.ナポレオンの独裁—

35

著者 工藤 庸子

出版社 勁草書房

独裁者と対立した仏小説家、スタール夫人と自分たちの声を政治に反映させた女性たち。

35



日本列島の誕生

36

著者 平 朝彦

出版社 岩波書店

深海での化石研究等から列島誕生物語が大幅に塗り替えられた知的興奮の数々。

36



東京貧困女子。
—彼女たちはなぜ躓いたのか—

25

著者 中村 淳彦

出版社 東洋経済新報社

貧しい女子大生、シングルマザー。躓かせたもの(背景)に気付けば失敗せずに済みます。

25



カモメに飛ぶことを教えた猫
改版【音声読上】

26

著者 ルイス・セプルベダ

出版社 白水社

死んだ母カモメの代わりに卵からヒナをかえした黒猫ゾルバの愛と下した決断。

26



給食の歴史

37

著者 藤原 辰史

出版社 岩波書店

君にとって給食は楽しかった? 苦痛だった? 貧困や災害などの視点から探る給食の未来。

37



変えてゆく勇氣
—「性同一性障害」の私から—

38

著者 上川 あや

出版社 岩波書店

27歳の時、男性として生きることをやめた著者が、のびやかに生きる社会を描く。

38



海の乙女の惜しみなさ
【音声読上】

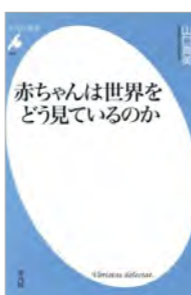
27

著者 デニス・ジョンソン

出版社 白水社

初老の広告マンの人生、受刑者の虚構すれすれ物語。米国の断面をつづる鬼才の短編集。

27



赤ちゃんは世界をどう見ているのか

28

著者 山口 真美

出版社 平凡社

ユニークな「赤ちゃん実験」で徐々にわかってきた視覚と脳の発達。「見る」は謎だらけ。

28



平成時代

39

著者 吉見 俊哉

出版社 岩波書店

この30年は「壮大な失敗」だったという社会学者が、各分野で何が起きたのかを総括。

39



トリニティ

40

著者 窪 美澄

出版社 新潮社

織田作之助賞受賞作品。出版社で出会った3人の女たちが半生をかけて求めた3つとは。

40



自分史のすすめ
—未来を生きるための文章術—
【音声読上】

29

著者 小池 新

出版社 平凡社

「自分史を書くのは中高年」は誤り。若者向けの最終章。辛い失敗をまとめるのも良薬。

29



ガンディー
—秘教思想が生んだ聖人—
【音声読上】

30

著者 杉本 良男

出版社 平凡社

「非暴力」という人類最高の思想と知恵を生んだ聖人の実像は。

30




紀伊國屋書店 推薦図書

40冊

選書への思い

音楽の聴き方がラジオやCDの時代から配信の時代になって質的に変わったように、本の読み方にも、紙から電子への流れの中で既にくつも変化が出てきています。なかでも、店頭でなかなか見つからない5年10年前の本を古びることなく皆さんに届けられるのは、出版社や書店にとって新しい面白さです。小学生以来本なんて読んだことのない方も、3日に1冊は本を読んでいる方も、どれか1冊惹かれる本が見つかるよう、古い本新しい本、難しい本軽い本、幅広い40冊を選びました。




無法松の一生

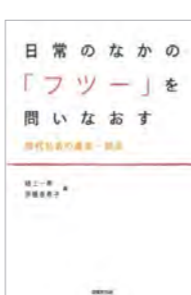
31

著者 岩下 俊作

出版社 勉誠出版

貧しい俵ひきの一生をかけた愛。ああ、君は今夜、眠れません。

31



日常のなかの「フツー」を問いなおす
—現代社会の差別・抑圧—

32

著者 植上 一希

出版社 法律文化社

権利侵害を防ぐ能力は若い君にも必要です。差別を生み出す「フツー」って何だろう。

32



ワンピースで世界を変える!

01

著者 ブローレンチ智世

出版社 創元社

関西大学で心理学を学んだ女性が「メンズサイズの可愛いお洋服を」で起業しました。

01



ジェインズヴィルの悲劇

02

著者 エイミー・ゴールドスタイン

出版社 創元社

世界のトップ企業の城下町が突然崩壊したノンフィクション。君の将来の何を示す?

02



教養のためのセクシュアリティ・スタディーズ

33

著者 風間 孝

出版社 法律文化社

性的マイノリティの歴史、愛と性の関係から性の商品化など。若い君に必要な性のあれこれ。

33



アルコールと酔っぱらいの地理学
—秩序ある/なき空間を読み解く—

34

著者 マーク・ジェイン

出版社 明石書店

英国の聞き取り調査で浮かんだ酔っ払いの生態から地理学が見える不思議。

34



未来をはじめめる

03

著者 宇野 重規

出版社 東京大学出版会

一緒にいる、という単純な事柄から、民主主義→世界までを解き明かす政治学者の妻さ。

03



サードドア
—精神的資産のふやし方

04

著者 アレックス・バナヤン【著】
大田黒 奉之【訳】

出版社 東洋経済新報社

18歳の学生がレディー・ガガやステイヴン・スピルバーグら著名人から聞き出した「連敗の必勝法」。

04



Think CIVILITY
「礼儀正しさ」こそ最強の生存戦略である

著者 クリスティーン・ポラス【著】
夏目 大【訳】

出版社 東洋経済新報社

君の最も得意な(?)分野です。「無礼」の研究でもあります。

05

ニューヨーク大学人気講義 HAPPINESS
—GAFAs時代の人生戦略—

著者 スコット・ギャロウェイ

出版社 東洋経済新報社

100万人が視聴した伝説の授業—と言われてたら少しのそこうか。

06

食べたくなる本 ★

著者 三浦 哲哉

出版社 みすず書房

これだけ各地の「隠し味」を紹介されると、その食文化や料理人に会いたくなります。

17

野の医者は笑う

著者 東畑 開人

出版社 誠信書房

世にも不思議な「民間治療」の世界で若き臨床心理士が経験したことは？

18

The Great Leveler
暴力と不平等の人類史

著者 ウォルター・シャイテル

出版社 東洋経済新報社

200万年間というスケールで描いた人類の不平等は、果たしてどこまで平等化する？

07

10代のうちに知っておきたい折れない心の作り方

著者 水島 広子

出版社 紀伊国屋書店

気鋭の精神科医が説く「気軽本」ですが、君が読めるのはあと2年ほどです。

08

影響力の武器 実践編
—「イエス」を引き出す50の秘訣—

著者 N.J.ゴールドスタイン、S.J.マーティン、R.B.チャルディーニ

出版社 誠信書房

他人を説得するのにこんなに多くの裏ワザがあるなんて。これで君の接客アルバイトは完璧。

19

「雑」の思想

著者 高橋 源一郎、辻 信一

出版社 大月書店

珍奇で素頓狂な知識から、この2人がどれほど極上の理屈を引っ張り出すか、期待大。

20

10億分の1を乗り越えた少年と科学者たち—世界初のパーソナルゲノム医療はこうして実現した—

著者 マーク・ジョンソン、キャスリーン・ギャラガー

出版社 紀伊国屋書店

10億人に1人という病気を背負った2歳の少年と医師らが乗り越えた遺伝情報の壁。

09

感性は感動しない

著者 榎木 野衣

出版社 世界思想社

美術、音楽、子育て。そんなに感動しなくてもいいかもと、ひと安心できるエッセイ集。

10

指揮者は何を考えているか

著者 ジョン・マウチェリ

出版社 白水社

棒と素手で指揮は違う？同一指揮者でなぜ演奏が違う？エピソード満載の指揮者物語。

21

モンテニユの言葉
—人生を豊かにする365の名言—

著者 久保田 剛史【編】
宮下 志朗【訳】

出版社 白水社

2千頁を超える古典の名著「エッセ」をこの1冊で我が物にできるとしたら。読むよね。

22

食べることの哲学

著者 檜垣 立哉

出版社 世界思想社

慣れない講義や部活に恋しい。食欲をなくした君に食のありがたさがしみ入ります。

11

エイサー物語
—移動する人、伝播する芸能—

著者 塚田 健一

出版社 世界思想社

沖縄の民俗芸能を日本各地に伝えた人々のドラマとエネルギーを描く。

12

日本人とリズム感 ★

著者 樋口 桂子

出版社 青土社

「リズムの謎」は意外にも文学、絵画、歴史にまで及ぶ、という日本文化の面白さ。

23

犯罪者の自伝を読む
—ピエール・リヴィエールから永山則夫まで—

著者 小倉 孝誠

出版社 平凡社

連続無差別殺人や人肉食事件など凶悪事件の犯人の自伝に潜むある種の魅力の源は？

24

首里城入門

著者 首里城研究グループ

出版社 おきなわ文庫

昨秋、大半が焼失した琉球王家の居城。その価値を知れば知るほど、今夏君は沖縄へ。

13

読書教育 ★

著者 辻 由美

出版社 みすず書房

さすが読書大国です。高校生が独自に有名文学賞を選ぶのですから。頑張りましょう。

14

人間は瞬間瞬間に、いのちを捨てるために生きている。

著者 岡本 太郎

出版社 イースト・プレス

表紙に印刷された筆者の右目だけ見てもビビルくらいの「過激」が噴き出す幻のエッセイ。

25

イシューからはじめよ

著者 安宅 和人

出版社 英治出版

情報の利用が下手、アツと驚く仕事ができない人。つまりは全ての凡人向けビジネス書。

26

オシムの伝言 ★

著者 千田 善

出版社 みすず書房

日本のサッカー代表監督として過ごした歳月の喜び、苦悩、闘病の日々。

15

信じない人のための「宗教」講義 ★

著者 中村 圭志

出版社 みすず書房

私たちの足元にある宗教に目をやると、従来とは異なる世界が見える入門書。

16

ライフ

著者 小野寺 史宣

出版社 ポプラ社

気楽な下宿暮らしの若者がもし隣人に頼りにされたら。君の新たな一歩がここにあります。

27

三四郎はそれから 門を出た 新装版

著者 三浦しをん

出版社 ポプラ社

顔なんか洗ってるとか、というほど抱腹絶倒のエッセイ。本屋から帰宅するまでに読了！

28



かがみの孤城

29

著者 辻村 深月

出版社 ポプラ社

光り始めた鏡を潜り抜けた7人が、城に隠された鍵を探すうちに見つけたものは？



日本列島100万年史【音声読上】

31

著者 山崎 晴雄、久保 純子

出版社 講談社

列島が生まれた100万年前。気の遠くなるような列島の歴史を刻んだ力作。



タイムマシンのつくりかた【音声読上】

33

著者 ポール・デイヴィス

出版社 草思社

気鋭の物理学者がまじめにタイムマシンのつくりかたを考えました。ヤバイぞ、現代物理学。



小さいおうち

35

著者 中島 京子

出版社 文藝春秋

赤い屋根のおうちの秘密をつづった女中、タキさんのノートは何を巻き起こす？



横道世之介

37

著者 吉田 修一

出版社 文藝春秋

どこにでもいそうな、押しが弱くお人好しの主人公が進学して繰り広げる青春ドラマ。



人工知能は人間を超えるか

39

著者 松尾 豊

出版社 KADOKAWA

入学式で芝井敬司学長らがふれたAI。トップクラスの専門家が描くその光と影。



未来の地図帳【音声読上】

30

著者 河合 雅司

出版社 講談社

人口減で47都道府県の維持は無理。生き残るのはどこか。20年後の君がここにいる。



究極の歩き方【音声読上】

32

著者 アシックススポーツ工学研究所

出版社 講談社

残念ながら君の足は30年後に激変します。百歳まで元気に歩くコツを学びましょう。



学生時代にやらなくてもいい20のこと

34

著者 朝井 リョウ

出版社 文藝春秋

大学の先生にも読んでほしい貴重な1冊。一つでもわかったら助かるよね。



プラナリア

36

著者 山本 文緒

出版社 文藝春秋

乳がんの手術以来、春香は家族、恋人、はてはバイト先にまで八つ当たりする。この顛末は。



小説言の葉の庭

38

著者 新海 誠

出版社 KADOKAWA

雨と緑に彩られたひと夏を描く同名のアニメを監督が小説化し、新たなドラマも投入。



大人の語彙力大全

40

著者 齋藤 孝

出版社 KADOKAWA

ここにある481語で、君は「いまどきの学生」をはるかに越え「できる奴」へ。



NEWS 1

今年だけ1冊、緊急追加。

ジャルジャル・福德秀介さんの小説家デビュー作！

2020年11月初旬発売予定

表紙だけ未完成

今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は

101

出版社 小学館

関大千里山キャンパスが舞台。「超越論哲学」の大教室で見つけた「一人ざる蕎麦女」への恋心と、ひそやかに進む過酷な運命。読むスピードは途中から一気にボルシェ化。で、最後に君は「あっ」と叫ぶ。



2006年文学部卒業

NEWS 2

関大生が帯を書いた新刊書が3月から全国の本屋さんで並んでいます。

関大生の「100冊」ここまで進化。

「関大生による本の帯プロジェクト」(通称:オビプロ)

オビプロ(協力:紀伊国屋書店、創元社)は、「新入生に贈る100冊」の関連企画で、本学卒業生のプロレチ智世さんの著書『ワンピースで世界を変える!』の帯文を後輩である関大生が手掛け、最優秀作品は全国の書店に並ぶ書籍の帯を飾ります。プロジェクトの参加学生は、編集者による本の帯づくりレクチャーを受け、本書のプロタイプ原稿を読んだ上で、帯の素材となる「キャッチフレーズ」と「本の紹介文」を考えました。

そして集まった11の候補作品の中から、最も心に響いたものに一票を投じてもらうWeb一般投票と選考委員による厳正な審査の結果、大西珠生さん(総合情報学部3年次生)の作品が最優秀賞に選ばれました。ここで大西さんの作品をはじめとする帯文を紹介します。(※学年・所属は、オビプロ実施時のものです)



▶オビプロに参加した学生ら



▶学生に自作の思いを語るプロレチ智世さん

最優秀賞



総合情報学部3年次生 大西 珠生さん

ワンピース≠女性だけの服

この発想は見事に人を動かした。市場のスキマに挑んだ1人の女性の起業記録

「智世ちゃんはどうしてみんなと同じことができないの？」
そう言われた少女が大人になった時、やはりみんなと同じことはしなかった。
メンズサイズの可愛いお洋服を作りたい!!
だけど、お金なし、ノウハウなし、人脈なし。
そんな彼女がどのようにして自分のブランドを持ち、なぜ東大安田講堂でファッションショーを開催できるようになったのか？
がむしやりに突き進む起業家の成長記録。
そして、さらに加速中。



関西大学学長賞

畑 明日香さん(社会学部4年次生)の作品

ファッションから性別の壁を取っ払え!

「メンズサイズの可愛いお洋服」で”常識”を覆す女性の奮闘記

男性的な骨格を持つ人でも着られるレディース服を提供するアパレルブランド・ブローレンヂの立ち上げには、様々な困難が立ちはだかる。資金調達、工場探し、在庫の山……。それでも乗り越えられるのは、「誰もが着たい服を着られる世の中に!」という熱い思いがあるから。著者の生い立ちからブローレンヂ初のファッションショーまでをつづる、疾風怒濤の起業エッセイ。読後、著者の溢れんばかりのエネルギーが、あなたの心にも届くはず。



紀伊國屋書店賞

久保 まなさん(総合情報学部3年次生)の作品

服に性別なんてない。

これは女性が着る服だって誰が決めたのか。着たい服を着たら幸服な人生が始まる。

お気に入りの服を着てお出かけする日は朝から気持ちが晴れやか。そんな経験、あなたにもありませんか?

「服の常識を変えれば性別の常識も変わる」そのような思いからアパレルブランドを立ち上げた専業主婦の奮闘を描いた本作。

彼女は夢の道半ば。この続きをあなたも見てみたくありませんか?



一般投票第1位

河村 有紗さん(社会安全学部2年次生)の作品

ワンピースは誰のもの?僕だって可愛くなりたい!

男性がワンピースを着てはいけないなんて誰が決めたんだろう。ビジネスを学ばないと起業できないなんて誰が決めたんだろう。この本を読み終えた時、「自分らしく」自由に生きて良いんだと気付かされ、押し付けられた枠なんか飛び出してしまおうと勇気が出た。もう隠す必要はない。だってこれが私だから。さあ、好きな服を着て、みんなで世界を変えよう。



滝口 満理奈さん(文学部1年次生)の作品

誰もが着たい服を"あたり前"に着られる世界に。

～現在奮闘中の女性の起業エッセイ!～

元は喜劇を志し、高校卒業とともに大阪へ。でも、初勤務はブラック会社!仕事に明け暮れる日々は転職しても変わらず…。夫との出会い、結婚、大学進学。しかし院に向けて勉強中、自分は物作りがしたい!と気づき――。心理学の「錯視」を生かし、男性的体型の人も着こなせる女性服作りを開始!市場調査にニーズ分析、資金調達や縫製工場探しと初めてのことばかり。しかも、最初は全く売れなくて…。数年前まで服作りに全くの素人。起業について何も知らない、お金も人脈もなかったごく普通の専業主婦が自身のブランドを立ち上げ、東大でファッションショーを開くまでのお話。

小山 咲良さん(法学部3年次生)の作品

誰が着るワンピースも「可愛い!!」と叫びたくなる本 "あなた、そしてわたしは、ありのままを纏っていい"

『ワンピースで世界を変える』

世界を変えるのはワンピースではなく、"ワンピースを着た自分自身"であり、"ワンピース姿の誰かを見た世界のみんな"です。

誰が着るワンピースもとっても可愛い世界。私もそんな世界を生きてみたいです。性別のみならず、自分の人と違う部分や欠点さえも"らしさ"だと知り、素直に受け止め、大切にしたい、表現したいと思うことができる、とっても素敵な本です。

加藤 菜乃さん(社会学部3年次生)の作品

「着たい服を着ればいい」そう言うための服たちを世に送る

"メンズサイズの可愛いお洋服"をコンセプトに立ち上げたファッションブランド、ブローレンヂ。起業してから1年、2018年6月、東大安田講堂でファッションショーを行いました。つい最近まで専業主婦、お金はない、人脈もない、ノウハウだって勿論ない。それでも信念を持って動けば、なんだってできる。生い立ちから起業、クラウドファンディングで資金集めに奔走する様子まで。いちばん身近な起業エッセイです。

中井 菜以さん(社会学部3年次生)の作品

「錯視を活用した前例の無いファッションブランドを起業」

"着たい服が着られない"そんな悩みを解決し、自分らしく生きる手助けをする「メンズサイズの可愛いお洋服」を考案

資金なし・知識なし・人脈なし。ごく普通の専業主婦が大学で認知心理学を学び、ブランドを立ち上げ、たった1年でファッションショーを開催するまで資金調達方法からメディアを利用した宣伝活動・ECサイト立ち上げまで全ての情報を掲載

起業してからも苦難の連続「ブランド設立後1ヶ月半、1着も売れませんでした……」

村森 萌果さん(法学部3年次生)の作品

だから私達は挑戦することをやめない

なりたい自分になるために一步を踏み出すことは、単純でいて難しい。世間の目とか、不安定さとか、もしも失敗したらとか、様々な心配が付きまとう。大学を卒業してすぐに起業活動に取り組み始めたものの、資金もコネも経験もない智世さんは沢山の問題に打ち当たり、日々、解決のために東奔西走。起業してからも問題は山積み。それでも、信念のような熱い目標のために、今日も智世さんは走り続けている。一步を踏み出すことは怖い。だけど、踏み込んだ先が泥沼でも、茨の道でも、過去に歩いてきた道が消えるわけじゃない。自分のその一步が、誰かの助けになるかもしれない。

「それは無駄にならんから」

智世さんの背中を押したこの言葉に、私も背中を押された気がした。

伊藤 由佳さん(政策創造学部1年次生)の作品

私はこんな服が着たかった、、、!

源氏物語、インスタントラーメン、3Dプリンター。一見、共通点がなさそうなもの…

共通点がわかりますか?これらは世界を変えた日本の発明品です。ここに1秒後なのか100年後なのか分からないけれども、将来加わるもの…それはワンピース!ワンピースで世界を変える!!

アパレル店員、キャバ嬢などを経験した後、専業主婦に。25歳で関西大学に入学し、心理学を学ぶ。29歳で大学を卒業後、"メンズサイズの可愛いお洋服"がコンセプトのブランドを立ち上げるが、資金調達や知名度に苦勞する。数々の困難を乗り越えながらも東大でファッションショーを開くことになった波乱万丈の起業エッセイ!

寺本 南椎さん(文学部4年次生)の作品

「こうあるべき」に従順であるな!

企業の仕方をネット検索、市場調査はSNS!?

経験なし、資金なし、人脈なしの普通の主婦だった著者がブランドを立ち上げ、ファッションショーを開催するまでを描いた、等身大でリアルな起業エッセイ。自分に素直でいるために、常識やルールに縛られる必要はなし!困難にぶつかっても、乗り越え、突き進む著者の姿に自分も一步踏み出したくなる!